

バングラデシュに恋して vol.11

私たちにあまり馴染みのない南アジアの国、
バングラデシュを紹介します。



写真で見る バングラデシュ紀行①

バングラデシュは日本の4割弱の狭い土地に1億6千万の国民が力強く生活しています。『爆風都市ダッカ』と『長閑で牧歌的な農村』2つの顔を持つこの貧しくも魅力溢れるバングラデシュを私と一緒に旅してみましょ。



▲
ダッカ風物詩のリキシャ引きのお兄さん。値段は交渉次第・・・時々とってもハンサムなお兄さんがいて思わずチップを弾んでしまいました！



インド洋に沈む真っ赤な太陽を見てみると、この国の国民が貧困に喘ぎながらも一生懸命生きている姿と重なってしまいます。

バングラデシュの農村で偶然出会った少女達。背中に羽が生えていないか何度も何度もシャッターを押しました。

鶴田 素子さん

八代市のローズマリー紅茶店オーナー。50歳で大学院に再入学し、開発経済学を専攻。途上国の貧困削減のためフェアトレードを推進する。

ホームページでも見れます！

info@uki-pre.net

ご感想お待ちしております！